ほくと・ななえ入退院支援連携強化研修会 アンケート集計結果

n29 = (回収率100 %)

1. 所属機関をお聞かせください。(複数回答可)

•医療機関	8	(27.6%)
•介護機関	17	(58.6%)
•その他	 4	(13.8%)
	 29	(100.0%)

2. 現在、従事されている職種をお聞かせください。

(居宅系)

・ケアマネジャー		4	(13.8%)
·通所介護		2	(6.9%)
∙訪問看護師		1	(3.4%)
・地域包括支援センター		7	(24.1%)
(施設系)			
・ケアマネジャー		2	(6.9%)
∙施設相談員		2	(6.9%)
·介護職員		2	(6.9%)
(入院医療機関)			
•医療相談員		4	(13.8%)
•入退院支援看護師		3	(10.3%)
•病棟看護師		1	(3.4%)
・その他(GHケアマネジャー)		1	(3.4%)
•	合計	29	(100.0%)

3. 今回の研修はいかがでしたか?

・よかった		27	(58.7%)
・どちらともいえない		2	(4.3%)
・よくなかった		0	(0.0%)
•無回答		0	(0.0%)
	合計	29	(100.0%)

【ご意見等】

【入院医療機関】

く医療相談員>

- 色々な職種の話しが聞けてとても今後にいかしていける勉強会になりました。
- 色々な職種や事業所の方々と情報交換ができることは普段聞けないこと等、考えていることがわかり 今後の仕事に役立てていきたいと考えています。とても参考になりました。
- テーマがざっくりしてる感があります。
- ・病院で勤めているが、各グループで話題に出ていた病院が思うADLなど在宅・施設が捉えるADLなど差がある。 特に病院スタッフは在宅・施設での生活イメージが出来ていないと感じている方が多い印象、住み慣れた 場所へ退院出来るためにはと双方が考えながら支援する必要性を改めて考える機会になった。

<入退院支援看護師>

在宅支援者の本音を聞けて良かった。今日、お話できた方達と連携の輪を広げていけると良いと思いました。

く病棟看護師>

・他職種との連携の重要性を改めて感じる研修会となりました。

【居宅系】

<居宅ケアマネジャー>

- ・サマリーの書式がそれぞれで統一できていない。 家屋調査時にケアマネを誘ってほしい等の意見がでていました。 メンバーによって話題が変わると感じました。
- 本音で意見交換できて良かった。

<通所介護>

普段きけなかったことや相手側(職種)からきけたのでよかった。それぞれの悩みもきけたり、仕事をしていく中で気を付けなければならない事。

<訪問看護師>

どのような所で困っているのかなど聞くことができて良かったです。

く地域包括支援センター>

- ・共通のテーマを元に介護サービス事業所、包括、医療機関、施設と意見交換ができ、様々な視点で情報交換できてよかったです。
- ・他職種で考え方が違うので、それぞれの考えを少しでも知ることができ、とても良い時間を過ごせました。 顔の見える関係作りを今後もお願いしたいと思います。
- 顔の見える関係作りの趣旨を明確にして出している事。例えばテーマの表し方にいくつか具体性のあるものを打ち出すとか。ちょっとしたレクリエーション要素を具体的に盛り込むとかあるとよりコミュニケーションが円滑になるのではないか。
- 多職種のみなさんの話しが聞けてためになりました。
- 多職種とグループワークすることで、知らなかった情報について共有することができた。 会話することが連携のスタートだと思いました。
- 気軽に意見交換ができてよかった。
- 多職種のみなさんの話しが聞けてためになりました。

【入所系】

<施設ケアマネジャー>

- たくさん話す事ができ日頃の不安な事が聞けました。
- ・他の職種の方の話しが聞けてよかったです。 改めて、あーそういうことでこのような対応をしていたんだと発見できた(在宅復帰率のことなど)

<施設相談員>

- ・今回の意見等が今後、どう反映されていくのかも私たち次第だと感じた。 色々な情報交換ができ、良い機会となった。
- ・退院後の生活が少しでも安全で安心して暮らせる為に病院、在宅ケアマネ、介護サービスがしっかりと情報を共有しなければならないと感じました。
- お互いに顔が見えて、話しやすい環境でした。
- グループワークで、日頃の思い悩みを聞けて話し合いができて良かったです。

*多数同意見あり、まとめて掲載しております。

4. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか?

【入院医療機関】

く医療相談員>

- もう少しテーマを絞ってせまく深くの話し合いが出来ても良いと思います。
- ・対面式の研修会を今後も行っていきたいです。
- ・グループワークなど生の声が聞こえる研修はとても良い。 普段、函館近郊の研修だと講師の方が毎回同じ印象です。 違う講演だと参加するかもしれません。

<入退院支援看護師>

- 意志決定支援
- 病棟看護師が参加できる研修会

【居宅系】

<居宅ケアマネジャー>

- この様な形の研修会が生の声が聞けたり話したりする事が出来るのを今後希望します。
- ・連携サマリーの活用方法について。 (意外と使ってないところが多いが病院側、ケアマネの意向を反映してはどうか)
- ・介護・医療連携サマリーの伝わりやすい書き方、伝え方など。

<通所介護>

- 話しやすい環境での研修だと参加しやすい。
- ・医療機関と介護サービスの連携。

<地域包括支援センター>

- ほくと・ななえの消防の方から救急搬送について講義をしてほしい。
- 連携強化の研修を継続していただければと思います。

【施設系】

<施設相談員>

・他社と同じサービス内容でも話してみたいと感じた。

<介護職員>

- このようないろいろな職種の方と話しができればと思います。
- 施設のあり方、施設はどのように介護していければ良いか。

5. 全体的なご感想やご意見

【入院医療機関】

<医療相談員>

・MSWの方が考える事が共通しているという事も知れて良かった。

<入退院支援看護師>

- もっと地域のケアマネさんに聞いて欲しい内容だったと思います。 テーマがざっくりしていた。 去年話した内容とあまり変わりなかったかなと思います(グループワーク)
- お疲れ様でした。

【居宅系】

<通所介護>

- ・他職種の方々と交流が持てた事か良かったです。交流があることで今後の連携もとりやすくなると思います。
- 今日のグループワークは初めてだったのですが、いつもより話しやすく、 参加しやすかった。

ご協力ありがとうございました。